



信楽園病院だより



第189号 平成28年12月1日 発行

〒950-2087 住所 新潟市西区新通南3丁目3番11号 TEL 025-260-8200 FAX 025-260-8199

E-mail renkei@shinrakuen.com ホームページアドレス <http://www.shinrakuen.com>

認知症の RI 検査（脳血流 SPECT 検査）について

放射線科

RI 検査とは？

放射線を放出する放射線医薬品を体内に投与して、その放射性医薬品が臓器や体内組織などに集まる様子を画像化する検査です

SPECT とは？

臓器や体内組織に集まった放射線医薬品から放出される放射線を収集して三次元的な断層画像として表示するものです

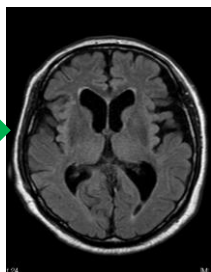
脳血流 SPECT 検査の実際

- ① 検査のベッドに仰向けに寝ます
- ② 検査に必要な放射性医薬品を静脈注射します
- ③ 頭の周りを大きなカメラが回りながら脳から放出される放射線を収集します（約 20～30 分）
- ④ 脳の血流分布を画像化し解析をします

認知症の画像診断 脳血流 SPECT 検査と MRI との違い

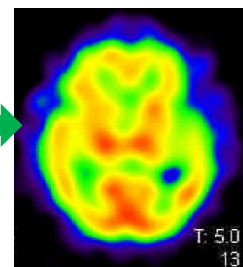
MRI

脳の委縮などの形態的な異常を見つけるため



RI

血流分布などの機能的な異常を見つけるため

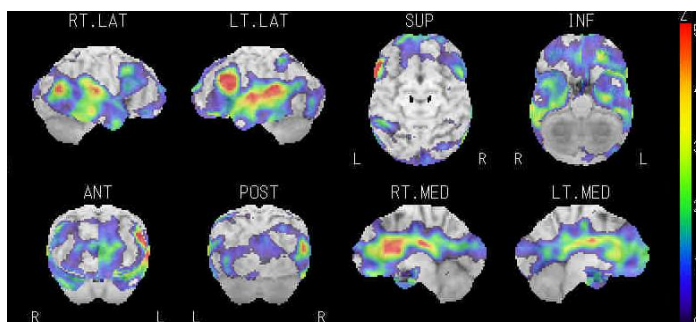


脳血流 SPECT 検査では同年代の健康な人と比べて脳の血流が少なくなっている場所（下図でカラー表示された場所）を数値化して表示することも可能です

認知症では早期から脳の血流分布に異常がみられることがあります

脳の血流異常を確認できる脳血流 SPECT 検査は認知症の早期診断が可能です

また認知症の種類や病期によって血流が低下した領域がパターン化している場合があるため鑑別にも役立つ情報が得られます



信楽園病院では認知症を対象とした脳血流検査の他、脳血流定量評価、骨、心血管系、肺、内分泌系、腫瘍・炎症などほぼ全身の臓器・組織を対象とした RI 検査を行っています